

平成23年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	災害臨時特例補助金	担当部局庁	保険局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	保険局総務課、保険課、国民健康保険課、高齢者医療課	木下賢志、西辻浩、濱谷浩樹、横幕章人			
会計区分	一般会計	施策名	IV-2-1 全国民に必要な医療を保障できるよう、高齢者医療制度改革を含め、医療保険制度を安定的・効率的に運営するために取り組む				
根拠法令(具体的な条項も記載)	東日本大震災に対処するための特別の財政支援及び助成に関する法律第58条、第72条、第78条 他	関係する計画、通知等	平成23年度後期高齢者医療災害臨時特例補助金の国庫補助について 平成23年度全国健康保険協会災害臨時特例補助金について 他				
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	この補助金は、東日本大震災の被災に伴う療養の給付に係る一部負担金の免除、入院時食事療養費及び入院時生活療養費にかかる標準負担額の免除及び保険料の減免の特例措置の実施による医療保険者の負担増額を補助し、健康保険事業等の円滑・適正な運営を確保することを目的とする。						
事業概要(5行程度以内。別添可)	協会けんぽ、健康保険組合、国民健康保険及び後期高齢者医療の保険者が行う保険料の減免及び一部負担金等の減免による負担増額等について、補助を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額(単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算					0百万円
		補正予算				85,717百万円	
		繰越し等					
		計				85,717百万円	0百万円
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	震災時の特例的な事業であるが、震災の影響の具体的な規模が確定していないため、現時点で定量的な指標を定めることはできない。	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	震災時の特例的な事業であるが、震災の影響の具体的な規模が確定していないため、現時点で定量的な指標を定めることはできない。	活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	-
				-	-	( - )	( - )
単位当たりコスト	- (円/ )	算出根拠		-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	協会けんぽ	27,992百万円	0百万円	東日本大震災の被災に伴う臨時特例補助金であるため。			
	健康保険組合	6,310百万円	0百万円				
	国民健康保険	39,622百万円	0百万円				
	後期高齢者医療	11,793百万円	0百万円				
計	85,717百万円	0百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	－	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	23年度においては適正に執行している。なお、当該経費は震災対応の一次的な経費であり、平成24年度要求は行っていない。		
予算監視・効率化チームの所見			
	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
	－		
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
	－		

※平成22年度実績を記入

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0